

沖縄県名護市の辺野古新基地建設反対！ 米軍普天間基地の即時閉鎖・返還！

# 沖縄・辺野古新基地建設工事中止と 移設計画断念を求める緊急署名

内閣総理大臣 安倍晋三 様

## 【請願要旨】

沖縄県の翁長雄志知事は、10月13日前・仲井真弘多知事が一昨年12月に行った辺野古埋め立て承認を、正式に取り消した。これで政府が辺野古新基地建設に向けた工事を行う法的な根拠はなくなり、今後一切の工事を進めることは出来なくなった。

しかし政府は、法律を無視し県からの意見聴取にも応じず、辺野古新基地建設の工事を強行すると強弁している。政府が、辺野古新基地建設の工事をすすめる根拠としていた前知事の埋め立て承認が取り消された以上、工事は出来ない。

さらに前知事は、2010年の知事選での選挙公約は、普天間飛行場の代替施設は「県外」であり、辺野古移設は公約違反である。埋め立ての承認は、法律違反の環境影響評価に基づいたものであり、到底認められない。現在の翁長県知事が設置した「普天間飛行場代替施設建設事業に係る公有水面埋立承認手続きに関する第三者委員会」の検証結果により、前知事に瑕疵があったことが明らかになった。

昨年の沖縄の4つの選挙のすべてで辺野古新基地建設反対の候補者が当選し、または議会多数派となった。新基地建設を推進する候補者は、すべて落選した。(衆議院議員は、比例代表で復活) 県民の世論調査でも辺野古新基地建設について、常に8割以上が反対を示し、翁長知事を先頭に沖縄の民意が辺野古新基地阻止であることは明白だ。

政府は、わが国が民主主義の法治国家というなら、沖縄県民の民意を鑑み、直ちに辺野古新基地建設に係る工事を中止しなければならない。沖縄県の埋め立て承認取り消し処分に従い、これ以上の作業を進めることは認めることはできない。

辺野古新基地建設の工事を直ちに中止し、計画を断念すること。また普天間飛行場を即時閉鎖・返還すること。

## 【請願事項】

**沖縄県による埋め立て承認取り消し処分に従い、政府は辺野古新基地建設の工事を直ちに中止し、移設計画を断念すること。**

氏名	住所

●呼びかけ団体 平和と民主主義をめざす全国交歓会 第1次締切 2015年12月17日  
〒120-0024 東京都足立区千住関屋町8-8 パラマウント2F TEL 03-5284-4970  
〒536-0016 大阪市城東区蒲生1丁目6-21 LAGセンター3F TEL 070-5263-3004  
取扱団体 ( )